

# ばらんす

第49号

編集発行

大田原市総合政策部  
政策推進課 市民協働係  
〒324-8641  
大田原市本町1丁目4番1号  
☎ 0287-23-8715  
FAX 0287-23-8748

## 「あんた、それでもお兄ちゃんなの?」って、言葉と態度での暴力ですよ

### 親から子どもへの精神的な暴力、嫌がらせが見過ごされています

ハラスメントの種類は50種類以上ともいわれます。ハラスメントを日本語にすると「苦しめること、悩ませること、迷惑の意」となります。ハラスメントとは、つまりいじめ、嫌がらせです。多くのハラスメントの中で見過ごされているのは、親による子どもへ対するものです。



### 子どもにこのような言い方をしていませんか?

- 「だらしないところ、誰に似たの?」
- 「早く食べて! 時間がないでしょ!」
- 「宿題もやらないでゲームして...ずるい性格直しなさい」
- 「あんた、それでもお兄ちゃんなの?」
- 「こんなこともできないの。ろくな大人にならないよ」

### さらにエスカレートして

- 「頭おかしいんじゃないの?」
- 「そんなふう<sup>に</sup>育てた覚えはない」
- 「そんなことやっても無駄だ」
- 「おまえは役立たずだ」
- 「何を頼んでもできない」
- 「なんだ その目つきは」

### 子どもは「自分が悪い...」「生まれて来なければよかったの?」とさえ思ってしまう

このような言葉を言われた、あるいは言ったことがある人はかなり多いのではないのでしょうか。でも、子どものころは傷つき、自己肯定感を持ってなくなります。「子どもは自分のイメージしているようにすべき」と考え、子どもに対しての「嫉のつもり」、「あなたのために」とすり替えようとしていませんか。子どもも「精神的虐待・暴力」を受けている認識がとても薄いという特徴があります。身体的虐待(暴力)は虐待死などの形で表に現れますが、精神的いじめは外からわかりにくいことが多いと言われています。

子どもの人格・存在・能力・行動を否定せず、こころと身体の健全な成長・発達を妨げないような子育てができたらいいですね。(記 岩元)

# SDGs ってなあに？

Sustainable Development Goals (2030年までに達成すべき持続可能な開発目標)  
サステナブル デベロップメント ゴールズ

わたしたちが地球ですっと暮らしていけるように、**貧困を終わらせ、すべての人が  
平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、経済を持続可能な形で発展させ、  
より良い生活を送る**ことができる世界を目指すための**17の目標がSDGs**  
(エス ディージェズ)です。



2015年に国連で採択されました

## キーワードは 誰ひとり取り残さない

地球はひとつしかありません。その地球には、**課題が山積み**です。  
地球に住むすべての人 — **先進国も、開発途上国も、大人も、子どもも** — が、  
一緒に考えて、今すぐ課題に取り組んでいかなければ解決しません。

## 地球の課題

- **極度の貧困**状態で暮らしている人は7億6,700万人。  
そのうち半数(3億8,500万人)が子ども。
- 年間540万人の子どもが5歳の誕生日を迎える前に亡くなっている。(貧困、飢餓)
- 6,300万人の子どもたちが学校に通えません。(質の高い教育)
- 妊娠、出産中に死亡する女性は年間30万3,000人。(1日830人) (健康と福祉)
- 15歳未満で結婚した女性は2億5,000万人。(児童婚)
- 世界の人口73億人のうち22億人が水道のない暮らしをし42億人が安全に管理されたトイレを使えません。そのうち6億7,300万人は道ばたや草むらで用を足しています。(安全な水とトイレ)
- 全世界で、7億5,000万人の女性と女兒が18歳未満で結婚し、30カ国で少なくとも2億人の女性と女兒が\*1 FGMを受けています。

日本の子どもの6人に1人が貧困って知ってました？



日本ではデートDVも含め3人に1人がDV被害を経験し3日に1人ずつ妻が夫に殺されています。



\*1 FGM・・・女性器切除

## 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう

- ◆ ジェンダー平等を達成するためには、雇用条件や待遇などの見直し、セクハラへの対策、女性の管理職への起用、女性の意思決定プロセスへの参画が重要！
- ◆ 家事、育児、介護など報酬には替えられない労働を夫婦や家族で分担して家庭での責任分担が重要
- ◆ 男性も育児に参加し、育児休暇を取得できる育メンプロジェクトの推進

※目標5における日本の順位は99位

## SDGsに取り組む国 達成度ランキング日本は？

# 166か国中17位



## 私たちにできること！

### 寄付・募金

NPOやNGOの団体に寄付や募金をすることで、食料支援や教育支援などに貢献できます。  
飢餓と貧困をなくし質の高い教育を普及することで、**目標1・2・4**の達成に！

### 日常生活を見直す

食料やエネルギーの無駄をなくすことで、**目標7と12**の達成に！

- 買いすぎない、保存方法の工夫。
- 電気をこまめに消す周りの人に広める。
- 買い物には「エコバッグ」を。プラスチックごみを減らすことで**目標14**の達成に！

### SDGsの取り組みがあることを知ってもらうこと

世界で起きている問題に関心を持ち、SDGsを理解する人が増えれば、それだけ活動が広がります。

- SNSなどで情報発信をしてみる。
- エアコンの運転効率を高めるために、窓やドアの隙間をふさぐ、窓ガラスに断熱フィルムを貼る。**目標7**の達成に！
- 例えばスマホでSNSで、気候変動を防止する企業の取り組みを見たら「いいね！」を押ししたりシェアするだけでも**目標13**の達成に！

みなさんがもう気を付けていることだって、実は\*3「持続可能な開発目標」に関係しています。ひとりひとりにできること、学校・団体でできること、大きい会社だからできること・・・

小さい行動だって、集まったら大きな力。(記 藤沼)

**自分たちにはできることから始めましょう**

\*2 ジェンダー・・・「男らしさ」「女はこうあるべき」といった社会的、文化的に作られる性別  
\*3 持続可能な開発目標・・・人間がずっと地球に住み続けられるための目標

# With コロナの生活

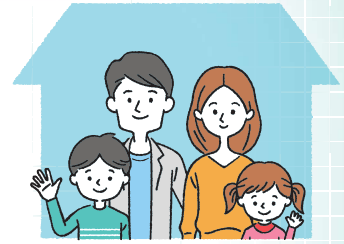


コロナはいつ収束するかわかりません。ワクチンもどうなるかわかりません。私たちはコロナと共に上手に暮らしていかなければならないのです。

**コロナ禍で前年比、一割ふえたといわれる児童虐待・DV、また、コロナ離婚、コロナうつ**という言葉もきかれます。自粛生活によるストレスで追いつめられたのが原因かもしれません。コロナは家族の絆も壊しかねないのです。

では少しでもリスクを避けるため、どうしたらよいのか。例えば相手と向き合わない時間を作ることもよいのでは。コミュニケーションのソーシャルディスタンスを考える。これが、夫との**つながりの新しい形**に向かうのでは。

**コロナ禍がもたらした夫婦の時間**が、今後の人生をどのように過ごしたいか、自分の隣にいるのは誰がよいか、を自問自答する貴重な時間になることを願っています。(記 江馬)



## なくそう、子どもの貧困!!



ボランティアネットの中のフードバンクは、県北健康福祉センターの隣に事務所を開設、生活困窮家族に食料支援を続けています。

活動の中に子ども食堂があります。毎週火曜日と金曜日に15名~25名分の食事(現在はコロナの影響により弁当)を作っています。

金曜日担当の藤田カツノさんは、ボランティアメンバーと相談しながら、普段の家庭の食事風景を想像し、ご飯(弁当)を作るよう、心掛けています。(記 荒牧)



ボランティアネット県北支部  
フードバンク大田原

☎0287-48-6000

住所:大田原市住吉2-16-22

### フードバンクの役割

生活困窮家族の支援、学習支援、その他 ひとり親、病気で働けない方、外国人家族、一人暮らしの高齢者を支援しています。

### 編集後記

コロナウイルスの影響で、東京にいる娘二人の帰省を断った。リモートで話をする事になり、パソコンの外付けカメラを十年ぶりに新しくした。アプリを入れ、そわそわしながら開始時間を待った。画面に顔が見えると、やはりうれしい。声を聞くと、話が止まらなくなった。楽しかったが、正月には、大田原神社に連れていきたい。編集しながら思った。コロナよ、早くおさまれ!(記 岩元)

## ばらんす掲示板

### 令和2年度 大田原市男女共同参画推進事業者表彰

市では、積極的に男女共同参画推進に取り組んでいる事業者を募集し、表彰いたします。

**募集期間** 令和2年11月2日(月)~30日(月) ※対象や応募方法等の詳細は、広報11月号に掲載しています。

お問合わせ先: 政策推進課市民協働係 ☎23-8715

### 編集委員

(五十音順)

荒牧	孝道
岩元	利孝
江馬	久美
藤沼	久子